



オージスギター鑑賞友の会

第3回 鑑賞会

坪川真理子 ギターリサイタル



期日：2007年4月15日（日）

場所：浦添市産業振興センター「結の街」大研修室

開場：PM6:00 開演：PM7:00

主催：オージス（沖縄ギター芸術協会）

<http://nakagusuku.cool.ne.jp/guitar/>

プロ グ ラ ム

◆ 第1部

- 1.トナディーリヤ（アンヘル・バリオス）
- 2.愛のフルツ（ウルリック・ノイマン）
- 3.序奏とファンダンゴ（ディオニシオ・アグアド）
- 4.エル・ビート，練習曲イ短調，ロンデニヤ
(レヒーノ・サインス・デ・ラ・マーサ)

◆ 第2部

- 1.「タロット」より（トマス・マルコ）
 - 1.皇帝
 - 2.世界
 - 3.力
- 2.黒いデカメロン（レオ・ブローウエル）
- 3.椿姫幻想曲（フリアン・アルカス）



坪川真理子プロフィール

5歳よりピアノを始める。12歳よりギターを加藤英之、今野有二に師事。

読売テレビ主催・第20回ギターコンクール大学生の部優勝。

東京外国语大学スペイン語学科卒業後、スペイン政府の奨学生として渡西、J.アリサ、C.ロスに師事。

マドリッド中級音楽院「テレサ・ベルガンサ」首席卒業。G.エスタレージャスに師事。

コンポステラのスペイン音楽講習会で「ホアキン・ロドリゴ賞」受賞。

故J.L.ゴンサレス、L.ブローウェルなど多数のマスタークラスを受講。

2000年、マドリッド王立上級音楽院ギター科を日本人女性として初めて卒業（優秀賞受賞）。



2001年に帰国するまで、スペインやドイツでコンサート。
同年3月、東京オペラシティにてデビューリサイタル。

ソロCD「スペイン幻想」、「ラテン幻想」(Bishop Records)は「レコード芸術」など音楽雑誌で高く評価された。

また、新井伴典・金庸太とのアルボリール・ギタートリオでCD「HarpoRhythm（アルボリズム）」(現代ギター社)をリリースした他、様々な楽器とのアンサンブルでも活躍している。

現在、桐朋学園芸術短期大学ギター科講師。



プログラム・ノート

「トナディイーリヤ」

アンヘル・バリオス（1882-1964/スペイン）

グラナダ生まれのアンヘル・バリオスは、ギターのための小品を数多く残しました。ファリヤやピカソ、ガルシア・ロルカなどと親交があり、曲を作っては彼らに披露し、おかしな題名を付けて楽しんでいたそうです。

この曲は日本語で「小さな唄」という意味で、スペインらしい哀愁を帯びています。私がいつもアンコールに演奏する曲です。

「愛のフルツ」

ウルリック・ノイマン（1918-1994）

ノイマンはデンマークの人気ジャズ・ギタリストでしたが、「蠍人形」という映画のために、クラシックギター作品を作りました。セルシェルが初演し好評だったため、バンド用にも編曲したそうです。

「序奏とファンダンゴ」

ディオニシオ・アグアド（1784-1849/スペイン）

教育家としても知られたギタリスト・アグアドの、（日本では何故かあまり知られていませんが）スペインでは頻繁に演奏される作品です。

ファンダンゴとは、よくカスタネットを用いて踊られるスペイン南部・アンダルシア地方の速い3拍子の舞曲で、メロディあるいは和声進行に一定の型があります。この曲をお聴きになって、ボッケリーニのファンダンゴを思い出される方も多いことでしょう。

プログラム・ノート

「エル・ビート」「練習曲イ短調」「ロンデニヤ」

レヒーノ・サンシス・デ・ラ・マーサ（1896-1981/スペイン）

私が卒業したマドリッド王立音楽院の最初の教授であった、R.S. デ・ラ・マーサの3つの作品を組み合わせてみました。彼はギタリストとして活躍すると同時に多くの優秀な弟子を育て上げ、更には作曲家としてスペイン色のとても強い作品を多く世に残しました。

エル・ビートは作者不詳の伝承曲で、あらゆる作曲家がこの旋律を探り上げています。練習曲イ短調は、シンプルながら哀しげなメロディーが心に残る小品。ロンデニヤは、アンダルシア地方の民謡の形式で、4分の3拍子と8分の6拍子の混合リズムが特徴的です。

“タロット”より「皇帝」「世界」「力」

トマス・マルコ（1942- /スペイン）

マルコはマドリッドに生まれ、現在も活躍する作曲家で音楽評論家としても知られる存在です。

この作品は全部で22曲の小品から成り、タロットカード（22枚）のそれぞれの名前が付けられています。演奏順は自由で、タロットカードを引きながら当たった曲を弾いていく、という方法もあるのだそうです。

今回は、その中から「皇帝」「世界」「力」の3曲を演奏します。



プログラム・ノート

「黒いデカメロン」

レオ・プローウェル（1939-）

指揮者であり作曲家のプローウェルはキューバ生まれで、もともとギタリストとしても活躍していましたが、残念ながら指の故障で演奏活動からは退きました。ギターソロだけでなく、ギター・アンサンブルや室内楽作品、ギター協奏曲まで、常にギターを中心としたプローウェル作品は、現在のギター奏者にとって欠かせない存在となっています。

「デカメロン」とは（10人が10話ずつ語る）十日物語のことです、この作品はブラック・アフリカの民話集の中の物語が基になっています。

社会的地位のある戦士が、身分の低い音楽家になることを決意したため、村から追放されます。その後彼の部族が数々の戦いに敗れたことで、仲間たちの懇願を受けて再び戦場へ。そこで勝利した彼は、ハープ奏者としての音楽家の地位と、王女を我が家に手にすることことができたのでした。



「椿姫幻想曲」 フリアン・アルカス（1832-1882/スペイン）

長らくタレガ作曲として知られていた作品でしたが、少し前には実は同世代のギタリスト兼作曲家・アルカスの作品だったことが分かりました。写譜が一般的だった当時、タレガが自分のサインを残していたために勘違いされてしまったのですが、単に自分が写譜したという意味のサインだったようです。

ヴェルディの有名なオペラ「椿姫」がもとになっていて、その美しい旋律はオペラの各場面を思い出させます。

（坪川記）

坪川真理子リリース CD の紹介（受付にて販売中）



CD 「スペイン幻想」 税込価格￥2500

2004年10月22日リリース

1. ソレア / R.S. デ・ラ・マーサ
- 2-4. 「タロット」より皇帝、世界、力 / T. マルコ
5. 序奏とファンダンゴ / D. アグアード
6. ベテネーラ / R.S. デ・ラ・マーサ
7. サバテアード / R.S. デ・ラ・マーサ
8. トナディーリヤ / アンヘル・バリオス
9. デディカトリア（献辞） / G. アブリル
10. 小麦畑で / J. ロドリゴ
11. 椿姫幻想曲 / J. アルカス



CD 「ラテン幻想」 税込価格￥2500

2006年11月1日リリース

- 1-3. 黒いデカメロン / L. プローウェル
- 4-6. ソナチネ / J. モレル
7. 悲しみのあるキューバの風景 / L. プローウェル
- 8-10. ギター五重奏曲（1957）/ L. プローウェル
11. ミロンガ（二重奏版）/ J. カルドーソ
共演：YAMATO 弦楽四重奏団（#8-10）、
竹内永和（#11/2nd Guitar）



CD 「アルポリズム」 税込価格￥2730

演奏：アルポリール・ギタートリオ

1st 新井伴典、2nd 坪川真理子、3rd 金庸太

2006年5月13日リリース

1. ピー玉遊びのバイヨン / ベリナティ
2. ラ・クンバルシータ / ロドリゲス～佐藤弘和編
- 3-5. ソナタ「黒い海」Op.111 / クレンジャンス
6. ティコ・ティコ・リブレ / アブレウ～永島志基編
- 7-8. 世纪末 / プホール
9. ベルガマスク組曲 / ドビュッシー～新井伴典編
10. サンバ協奏曲 / ヴューストホフ